

保健計画・健康ひがしむらやま 21	施策の方向	展開方向	目 標
	介護予防の推進	① 一次予防事業との連携 ② 骨粗しょう症予防教室の推進	① 健康寿命の延伸 ② 介護予防・健康づくりの意識の向上

展開方向	平成 26 年度の取り組み	平成 27 年度の取り組み
一次予防事業との連携	<p>■高齢介護課所管である介護予防事業は各地域包括支援センターを中心に行われている（一次予防事業及び二次予防事業）。一次予防事業について栄養や歯科の介護予防講座を連携して実施。</p> <p>■医師会認知症を考える会との連携事業「認知症予防講演会」を保健推進員活動として実施。</p>	<p>□高齢介護課と連携して介護予防講座を継続実施。</p> <p>□医師会との連携事業「認知症予防講演会」を保健推進員活動として継続実施。</p> <p>□地域包括支援センターと連携し、「認知症サポーター養成講座」等を実施し、認知症予防や認知症の早期発見・診断・対応の重要性等について幅広い年代に普及啓発を実施。</p> <p>□高齢介護課と健康増進課の保健師を中心に、連絡会を実施。平成 28 年度に向け、効率的に年代に応じた事業をできるように連携や役割分担、自主グループ等への支援策等を検討する。</p>
骨粗しょう症予防教室の推進	<p>■骨粗しょう症予防教室として、骨密度測定会と要注意者（骨量減少領域）を対象とした講演会、運動教室を実施。</p> <p>■要注意者のうち希望者を対象に、半年後に再フォロー教室（骨密度測定と結果説明、保健指導）を実施。</p> <p>■市民スポーツ課と連携し、骨密度測定会時にトレーナーによる運動指導を実施。</p> <p>■骨密度測定後、要注意者を自主グループへ誘導。</p> <p>■骨密度測定者のうち、75 歳以上の方は、高齢介護課で行っている元気アップ教室（介護予防教室）へ誘導。</p>	<p>□骨粗しょう症予防教室及び再フォロー教室を継続実施。</p> <p>□継続実施。</p> <p>□継続実施。</p>